

1 名称	ライフ Mix 運動会
2 概要	うるま市の障がい福祉事業所や、市外の事業所、地域の学童クラブなど、障がいの有無に関係なく、スポーツ（運動）を通して交流するイベント。
3 参加者実数	障がい福祉事業所3か所（35名）・スタッフ（10名）・eスポーツクラブ（3名） 運動会指導者（5名）・ボランティア（7名）
4 日時・場所	令和3年12月18日（土）13時～16時00分 うるま市石川少年自然の家
5 所見 (課題・効果など)	<p>【大野倫さん野球教室】 元プロ野球選手の大野倫さんを招待しての野球教室を行いました。キャッチボール、バティング、ストラックアウトなど、それぞれが</p> <p>【プログラム内容】 1 準備運動（サーキットトレーニング） 2 みんなで集めろ！ 3 チームで対決！振り返り鬼ごっこ 4 変則リレー対決（2チーム対決） 5 eスポーツ交流大会</p> <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。 障がいの有無に関係なく、誰でも楽しめるプログラムを作成し、みんなでワイワイと運動しました。既存のスポーツではない、新しい（ゆるい）スポーツで多くの子どもたちがニコニコしながらできることに喜びを感じていました。勝負で、障がい当事者が勝つこともたびたびあり、盛り上がっていましたし、健常者の学童クラブのメンバーは、障がいに対しての理解も広がったようでした。運動会の最後は、eスポーツクラブのメンバーとeスポーツ（ゲーム）対決。普段からゲームに慣れている子どもたちも多く、楽しそうに交流していました。市外からの参加もあり、普段と違ったメンバー交流が地域間で行われたことも大きな意義がありました。</p>





e スポーツキャラバン報告書

1 名称	うるま市eスポーツキャラバン (b&gうるまわいど)
2 概要	うるま市各地域の公民館などを回り、e スポーツを通して、ゲームの楽しみ方、スポーツとしての考え方などを普及しながら地域活性化を図る
3 参加者実数	小学生8名 事業所スタッフ3名 講師3名 (手登根雄次 ・ 幸良楓 ・ 金城紅杏)
4 日時・場所	令和4年1月19日(水) 13時～16時00分 b&gうるまわいど
5 所見 (課題・効果など)	<p>【プログラム内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなで自由にゲームを体験(ぶよぶよ e スポーツ) 2 eスポーツ講座(講師からスライドを使って説明) 3 eスポーツトレーニング体験 4 eスポーツミニ大会(ぶよぶよ e スポーツ) <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。学童事業所を利用している小学生を中心に、体験会を行うことができました。講座(説明)を行う前に、子どもたちの「ゲームをしたい」とい気持ちを大切に、自由に体験からスタートしました。ぶよぶよのソフトを始めてやる人も、最初から楽しんでくれていました。その後の講座では、eスポーツとはどういうものなのか?をスライドを使って説明し、対戦することや、ルールを守ること、eスポーツに合ったトレーニング方法などを紹介して、実際にトレーニングを体験してもらいました。最後は、参加者、事業所スタッフさんも混じってミニ大会をして終了しました。体験会以外にも事業所のスタッフさんと、eスポーツ(ゲーム)との向き合い方などについて、情報交換も行うことができ、有意義な時間となりました。</p>



1 名 称	うるま市eスポーツキャラバン(与那城公民館)
2 概 要	うるま市各地域の公民館などを回り、eスポーツを通して、ゲームの楽しみ方、スポーツとしての考え方などを普及しながら地域活性化を図る
3 参加者実数	小学生10名、中学生3名 保護者2名 講師3名(手登根雄次・幸良楓・比嘉直人)
4 日時・場所	令和4年2月5日(土)13時~16時00分 与那城公民館
5 所 見 (課題・効果など)	<p>【プログラム内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなで自由にゲームを体験(ぶよぶよ e スポーツ) 2 eスポーツ講座(講師からスライドを使って説明) 3 eスポーツトレーニング体験 4 eスポーツミニ大会(ぶよぶよ e スポーツ) <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。 与那城地区に住んでいる小学生を中心に体験していただきました。 少し遅れて参加してくれた子が多く、ゆっくり個別に体験活動からスタート。 ぶよぶよのソフトを始めてやる人も多く、操作を難しそうにしている子もいましたが、吸収が早く、すぐにゲーム自体に慣れていました。 その後の講座では、eスポーツとはどういうものなのか?をスライドを使って説明し、対戦することや、ルールを守ること、eスポーツに合ったトレーニング方法などを紹介して、実際にトレーニングを体験してもらいました。最後は、チームを2チームに分けて、対戦会をして、盛り上がりました。 地域の保護者さんから、不登校の子どもたちにeスポーツが使えたらとか、ゲームを使って、公民館の利用を促せたら(集まるきっかけづくり)などの意見も出ていました。</p>



1 名称	うるま市eスポーツキャラバン(上平良川公民館)
2 概要	うるま市各地域の公民館などを回り、eスポーツを通して、ゲームの楽しみ方、スポーツとしての考え方などを普及しながら地域活性化を図る
3 参加者実数	小学生 15名 公民館区長 1名 講師3名(手登根雄次・幸良楓・金城紅杏)
4 日時・場所	令和4年2月11日(金)9時~12時00分 上平良川公民館
5 所見 (課題・効果など)	<p>【プログラム内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなで自由にゲームを体験(ぶよぶよ e スポーツ) 2 eスポーツ講座(講師からスライドを使って説明) 3 eスポーツトレーニング体験 4 eスポーツミニ大会(ぶよぶよ e スポーツ) <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。事前にお知らせしていた方以外にも、フラッと公民館に足を運んでくれた小学生などもいて、公休日の朝から、良い形で活動できました。最初の集合時間がまちまちだったので、最初の自由に体験の時間帯を多めに取り、それからeスポーツ講座で説明に入りました。今回は、プロのeスポーツ選手の動画なども見てもらい、しっかり体づくりのトレーニングを行っていることや、スポーツとしてゲームだけを行っているわけではないことも理解してもらいました。手指トレーニングや、ビジョントレーニングも積極的に体験してもらったので動画の効果があったと感じました。最後は、講師とも勝負したりして、対戦会をして、盛り上がりました。公民館からは、ゲームは道具として置いていたが、実際の指導方法などが分かって勉強になったことや、今後、eスポーツをきっかけにして、他のイベントなども行っていきたいなどの話もあり、地域活性化のヒントになったと感じました。</p>



1 名 称	うるま市eスポーツキャラバン(赤崎集会所)
2 概 要	うるま市各地域の公民館などを回り、eスポーツを通して、ゲームの楽しみ方、スポーツとしての考え方などを普及しながら地域活性化を図る
3 参加者実数	小学生 10名 公民館区長 1名 キャラバン見学者 2名 講師3名(手登根雄次・幸良楓・金城紅杏)
4 日時・場所	令和4年2月23日(水)9時~12時00分 うるま市赤崎集会所
5 所 見 (課題・効果など)	<p>【プログラム内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなで自由にゲームを体験(ぶよぶよeスポーツ) 2 eスポーツ講座(講師からスライドを使って説明) 3 eスポーツトレーニング体験 4 eスポーツミニ大会(ぶよぶよeスポーツ) <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。</p> <p>雨がふる中、地域の子どもたち、障がい当事者の子どもたちなど10名が集まりました。</p> <p>普段から携帯などでゲームをやっている子もいて、ゲームソフトにもかなり詳しい子もいました。逆に単純なぶよぶよのようなスポーツはやったことがないなどの話も聞けて、新しい体験を提供できたかと感じました。少し落ち着きがない子も、ゲーム正しいやり方で、ゲームを良くするのは自分たちということも理解できたようで、講師の話を一生命聞っていました。</p> <p>障がい当事者の子どもたちも、楽しそうに集中してゲームに取り組んだり、eスポーツトレーニングを行っていました。こちらでも、学校現場での不登校対応に使えないかとか、将来eスポーツのプロを目指している子どもを知っていて、しっかりとゲームに関する指導をして欲しいなどの話も聞けて、今後に向けて良いつながりができたと思いました。</p>



1 名 称	うるま市eスポーツキャラバン(平敷屋自治会)
2 概 要	うるま市各地域の公民館などを回り、eスポーツを通して、ゲームの楽しみ方、スポーツとしての考え方などを普及しながら地域活性化を図る
3 参加者実数	小学生 15名 見学者 3名 公民館区長 1名 講師3名(手登根雄次・幸良楓・比嘉直人)
4 日時・場所	令和4年2月23日(水)13時~16時00分 平敷屋自治会コミュニティーセンター?
5 所 見 (課題・効果など)	<p>【プログラム内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 みんなで自由にゲームを体験(ぶよぶよeスポーツ) 2 eスポーツ講座(講師からスライドを使って説明) 3 eスポーツトレーニング体験 4 eスポーツミニ大会(ぶよぶよeスポーツ) <p>コロナの感染対策として換気や機材、手指消毒・検温等を徹底して行いました。素晴らしい施設、ホールを貸して頂けて、キャラバンとしての規模ではもったいないくらいだと感じました。雨も降っていたからか、最初はなかなか人が集まりませんでした。開始から40分ほどして、地域の子どもたち、保護者さんが集まってきました。普段やっているゲームとは違ったソフトだったので、子どもたちも慣れるのに時間がかかっていましたが、保護者さんや、自治会の役員さんと対戦しているうちに、テンションが上がってきていました。自治会の役員さんも、ゲームに対して最初はなかなか触れられませんでした。一度プレーすると非常に楽しさを感じたようで、地域の高齢者などにもやってもらいたいと話が出ていました。</p> <p>講師からは、ビジョントレーニングなども行うeスポーツは、サッカーなど子どもたちが普段から行っているリアルスポーツにも良い影響があることが説明され、子どもたちも納得していました。</p> <p>地域課題である過疎化や、子どもたちのスポーツ活動などにeスポーツが使えるのではないかと区長さんからも話があり、地域の学校で「eスポーツ部」を創ってみたいとの話もありました。高齢者への普及も合わせて地域活性化にeスポーツが貢献できると確信できる場になりました。</p>



